**令和７年度**

**社会福祉法人会計実務通信講座**

【7月度課題】

支払資金関係取引の仕訳（基礎）と転記

7月は、簿記・会計の基礎、勘定科目、仕訳と転記、支払資金の取引について学びました。課題では、基本事項の確認と、仕訳から転記までを出題しています。少し難しいところもあると思いますが、これからの土台になる部分ですので、頑張ってチャレンジしてみて下さい。

テキスト該当範囲　pp.49－85

解答上の注意

解答用紙の1枚目に学籍番号・氏名、2枚目以降は学籍番号を必ず記載してください。

**問題１**

次の文章の空欄にあてはまる適切な語句を、下に示す語群の中から選んで答えなさい。

（１）　貸借対照表は、経営体の「財産」の状態をあらわしたものである。　「財産」とは、現金預金や事業未収金・車両・建物などの（　ア　）と、事業未払金や借入金などの（　イ　）、そして、（　ア　）・（　イ　）の差額としての（　ウ　）を指している。

（２）　取引は、財産増減事実の発生をいい、取引に基づいて（　エ　）に仕訳する。仕訳の結果は、（　オ　）の各勘定科目口座に転記する。

（３）　資金収支計算書において支払資金の増加を（　カ　）、減少を（　キ　）と呼ぶ。また、事業活動計算書において純資産の増加を（　ク　）、減少を（　ケ　）と呼ぶ。

（４）　現金預金が入金されたら、（　コ　）に現金預金、（　サ　）になぜ入金されたか、その原

因を表す科目を仕訳する。

（５）　小口現金の管理方法には定額資金前渡法と任意補給法(随時補給法)の二つの方法があり、管理上は（　シ　）が望ましいと考えられる。

（６）　仕訳帳と総勘定元帳が会計の基本的な帳簿と考えられ、これらを（　ス　）と呼ぶ。

（７）　収益は（　セ　）時点で計上するのが会計の基本である。

資産　　　純資産　　　負債　　　借方　　　貸方　　　発生　　　入金

事業未払金　　　事業未収金　　　主要簿　　　補助簿

収入　　　収益　　　支出　　　費用　　　仕訳帳　　　総勘定元帳

定額資金前渡法　　　任意補給法(随時補給法)

**問題２**

小口現金に関する（１）～（３）の仕訳をしなさい。

ただし、本問において使用する勘定科目は「小口現金」、「当座預金」、及び（２）の支払報告に挙げる各科目を使用すること。

（１）　小切手500を振り出し、新たに小口現金を設けた。

（２）　用度係から次の通り、小口現金の支払報告を受けた。

　　　旅費交通費　320　　　通信運搬費　55　　　会議費　　5　　　事務消耗品費　　40

（３）　（２）の支払金額合計について小切手を振り出して補給した。

**問題３**

次の４月中の取引について仕訳をし、解答用紙の総勘定元帳に転記して、締め切りなさい。本問において使用する勘定科目は、下記の勘定科目群から選ぶこと。

なお、相手勘定科目が複数であるとき、総勘定元帳に相手勘定科目を記載する欄には、「諸口」と記載すること。※仕訳には諸口は使わないことに留意。

総勘定元帳の締め切りについては、現金預金の元帳を参考に、「月末残高」を導くこと。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位省略）

|  |  |
| --- | --- |
| 日 | 取引内容 |
| 1日 | 出張旅費として70を現金で概算払した（この時点では旅費の金額は不確定）。 |
| 5日 | 未収計上していた介護保険事業報酬のうち40を現金で受け取った。 |
| 10日 | 給与支払時に天引した源泉税20を現金で納付した。 |
| 　 | 電話代15が預金から自動引き落としされた。 |
| 11日 | 業務委託費30を現金で支払った。 |
| 14日 | 1日に概算払していた出張旅費の精算金額は60であり、残額10を現金で受け取った。 |
| 15日 | 設備資金借入金45を返済し、あわせて利息5を預金から支払った。 |
| 18日 | パソコン一式（固定資産）650を購入し、現金で支払った。 |
| 20日 | 給食材料150を掛で買い入れた。 |
| 25日 | 本月分職員給料280について、源泉所得税20と社会保険料本人負担分30とを差引き、現金で支給した。 |
| 28日 | 設備資金400を借入れ、普通預金に入金した。 |
| 30日 | 介護保険事業報酬900を未収計上した。 |
| 　 | 社会保険料60（うち、従業員の本人負担分30）が預金から自動引き落としされた。なお、法人負担分30については法定福利費とした。 |

使用する勘定科目

　現金預金　　　事業未収金　　　　仮払金　　　　　　　器具及び備品　　事業未払金

　職員預り金　　設備資金借入金　　介護保険事業収益　　職員給料　　　　法定福利費

　通信運搬費　　旅費交通費　　　　業務委託費　　　　　給食費　　　　　支払利息

以上、問題はここまでになります